



豊田中学校 学校だより

豊田の里

平成 29 年 12 月 13 日
 第 17 号
 発行 豊田中学校

朝礼 「SDGs～世界を変えるための 17 の目標～」 12/6

先々週 11/22、臨時朝礼で、太田陽与さんと塚本ゆきさんに磐田市海外派遣事業のお話を、増山千菜美さんに広島平和祈念式典の報告をしてもらいました。先週の学校だよりにも、その内容と、それを聞いた数人の生徒の感想を載せました。他にもすばらしい感想を読ませてもらいました。発表者、そしてそれをしっかり聴いて自分なりの考えをもった生徒のみなさん、みんなしっかりしているなと感心しました。

ベトナム戦争の枯れ葉剤によって、2人で生まれてくるはずの身体がくっついて生まれてきてしまったベトちゃん和ドクちゃんの、その身体の分離手術は、約30年前にこの日本において行われました。日本が高度な医療技術を持っていたからです。また、日本は世界で唯一の原爆被爆国です。先週いっぱい廊下にパネルを掲示したので、詳しく見た人も多いと思います。私たち日本人は、唯一の原爆被爆国の国民として、これからも戦争の悲惨さと平和の必要性を訴えていくことが大切です。今日は、この報告を受けて、少しだけ話をしたいと思います。2・3年生には、昨年話した内容とも重なりが大きいので、思い出しながら聴いてください。

本校の教育のキーワードは「こころざし」です。「こころざし」とは何か、3つの視点で考えてほしいと思っています。

一つ目は、「生き方、信条」。わかりやすく言うと、常に心掛けている(たい)こと、大切にしている(たい)ことです。例えば、「誰にもやさしく」「いつも笑顔」「じっくり一歩一歩」などです。

二つ目は、「目標」。これはわかりますね。ただ、短期的なものやと長期的なものがあると思います。短期的な目標の例としては、「夏の大会で優勝する」、「〇〇高校に合格」などです。長期的な目標、つまり将来目指す姿としては、「将来は、弁護士になる」、「将来は、人を笑顔にする仕事をしたい」などです。

三つ目は、「つくりたい未来・社会」。「こんな未来にしたい」「こんな社会をつくりたい」といった未来像、社会像です。例えば、「戦争のない世界」「差別のない社会」「自然豊かな地球」「みんなが健康な社会」「世界とつながることができる社会」などです。

これらの三つは、それぞれに関連してきます。例えば、常に誰にでも優しくし、将来は人の笑顔にする仕事に就きたい。笑顔があふれる平和な社会づくりに貢献したい。と言ったように。

本校では、「こころざし」に重点をおいた教育を推進するために、ESDという教育を推進しています。これは「Education for Sustainable Development」の略で、「持続可能な社会の担い手を育む教育」と訳されます。

「持続可能な社会」とは何かというと、よりよい社会という意味です。具体的には、国際連合が2015年9月、SDGs(エスディーゼズ)という目標を定めました。SDGsは、「Sustainable Development Goals」の略で「持続可能な社会の具体的な目標」の略です。2030年を一つの区切りとして、世界をよりよく変えるための17の目標を立て、ニューヨーク国連本部で開催された「国連持続可能な開発サミット」において、150を超える加盟国首脳が参加のもと、採択されたものです。それが、今プロジェクトで映されているものです。

・・・(SDGs 17の目標)・・・

どれも大きな目標で、「自分にできることなんかない」って思いがちですが、そんなことはありません。本校のこころざしの考えこそが大切だと私は思っています。「生き方・信条」として、日々こころがける。「目標」として、一歩一歩前進する。その積み重ね、多くの人とのつながりによって、「つくりたい未来・社会」が実現されていくのです。

臨時朝礼の報告内容について考えると、SDGsでは、主に「16 平和をすべての人に」に関係が深い内容ですね。戦争をなくす、原子



爆弾をなくすといった大きなことは、一人の力ではできません。しかし、一人一人が平和について考え、身近なところから、できるところから行動を起こすことが、いずれは戦争のない平和な社会を創り出すことになるのです。臨時朝礼での報告、そして、それを真剣に聞いて考えてくれた全校の皆さんは、平和への小さな一歩を踏み出したとも言えます。皆さんには、その一歩に続く二歩目、三歩目を踏み出してほしいと願っています。

そして、SDGsの他の16の目標についても、今皆さん一人一人がもっている、考えている「こころざし」とともに、つなげて考え、一歩踏み出してみてください。SDGsの目標達成は2030年としています。2030年は13年後。君たちは、26~28歳くらいでしょう。つまり、君たちが中心となって活躍している未来社会です。目標が達成されている社会がいいですか？そうでない社会がいいですか？

大きく世界に目を向け、そして小さくとも一歩ずつ進んでいきましょう。



表彰式がありました

○女子テニス

- ・西部地区新人ソフトテニス大会 団体戦 第5位, 同個人戦 第5位 酒井菜穂、永井絵美子
- ・中学校対抗ソフトテニス竜洋大会 団体戦 第1位
- ・静岡県中学校対抗ソフトテニス大会 団体戦 第5位, 同個人戦 第3位 酒井菜穂、永井絵美子

○女子バスケットボール部

- ・小笠チャレンジカップ 女子の部 第3位

○陸上

- ・2017年静岡ジュニアスーパーアスリート認定 坂井菜々美
- ・磐周地区中学校新人陸上競技大会
女子共通走幅跳 第2位 佐藤優莉 女子1年100m 第2位 小永井花
女子共通200m 第2位 小永井花 男子共通3000m 第3位 今田稜真
女子共通4×100mR 第4位
(佐藤優莉、小永井花、小永井心、上野瑤恵)

○磐周文集「青雲」

- ・特選 散文の部 榊田朋伽
- ・特選 短歌の部 鈴木結惟(2年4組)
- ・特選 表紙絵の部 笹井麻都衣

○美術

- ・河川美化ポスター 磐田市銀賞 佐藤結理



芸術鑑賞教室 シンフォニエッタ静岡公演 を実施しました

11月14日(火)本校体育館にて、全校生徒が参加してシンフォニエッタ静岡による室内オーケストラの演奏を聞きました。シンフォニエッタ静岡とは、国内外で活動する50名の楽団員によって構成されているプロのオーケストラです。今回は6名の団員の方に来ていただき、クラシックの「展覧会の絵」の演奏をしていただきました。

また、放課後には、本校吹奏楽部の部員が楽団員による直接の指導をしていただき、演奏のポイントについて学ぶことができました。

